

## －受け入れ地域の声－

\*ご回答いただいたアンケートを元に作成いたしました\*

### “今回の体験授業等の評価について”

- 良かった点・改善が必要な点についてお聞かせください。

#### (1) 大学の事前打合せの内容や情報・実施方法について



##### 【良かった点】

- ・ **き**ちっとされていてよかった。
- ・ 担当教員と事前に話ができ、資料準備等ができた点。
- ・ コーディネーターの役割
- ・ 打合せが十分できていた。
- ・ 十分丁寧だった。
- ・ 事前に内容が把握できる点。
- ・ 随時詳しい連絡があった点。



##### 【改善が必要な点】

- ・ **事**前の打合せの時間が欲しかった。
- ・ 地区内を取りまとめられるような方法はないか。
- ・ 大学の様子が分からないので何とも言えない。
- ・ 事前に内容を聞かせてほしかった。

#### (2) 体験授業の実施時期について



##### 【良かった点】

- ・ 農園での作業体験がしやすい時期だった。
- ・ 田植時期と重なる時期でよかった。
- ・ 涼しい時期でよかった。
- ・ うまく互いに時間が合ったのでよかった。
- ・ 海藻の種類が豊富な時期だった点。
- ・ 時間を守る。



【改善が必要な点】

- ・ 地区内の都合だけで引受けしたので、もう少し検討する必要がある。
- ・ 当方の場合、収穫時期である11月～2月のほうがよいと思う。
- ・ 学生の目標がしっかり定まった後でもよいのでは。
- ・ 当方の場合、5月～6月についてはイベントを組んでいない。
- ・ 作物にとって1番良い時期がよい。
- ・ 調整するため、事前に打合せをしてから日程を決めるべきでは。
- ・ わからない。

(3) 授業を受けた学生の反応や態度について



【良かった点】

- ・ 農作業が好きな学生はたいへん積極的だった。
- ・ 真面目に取り組む姿勢がみられた。
- ・ 質問・メモを取る等積極的な姿勢がみられた。
- ・ 海上で話を聞いてくれた。
- ・ 質問も多く、この地域の農業に対する関心の高さがよくわかった。
- ・ アイス作りについては、特に男子学生が積極的に作業を行っていた。
- ・ こちらの話をよく聞いており、説明したことも十分理解できた。
- ・ 初めて体験する人は熱心でよかった。
- ・ 真面目に動いてくれた。



【改善が必要な点】

- ・ やる気のあるところが伝わってこない、元気がない。
- ・ 学生個人の性格が分からないので何とも言えない。
- ・ もう少し活発な行動・発言があった方がよかった。
- ・ 体験授業では、もう少し本気で体験してほしかった。
- ・ なかには仕方なく受けている学生もいた。

(4) 授業実施に要する貴地域の業務量（負担）について



【良かった点】

- ・ **チャーターバス**での移動。
- ・ 10人の作業量は目に見えてわかる。
- ・ 現場担当者に意欲があった，勉強になったと思う。
- ・ 説明する時間もとれた。
- ・ 当方の組織があるところ。



【改善が必要な点】

- ・ **体験**の時は時間が短すぎる。
- ・ 体験用の準備のため，できれば補助があるとよい。
- ・ もっと地域参加者を増やしたい。
- ・ なし（今後も引き続き実費負担とする）
- ・ 質問の内容が不明。時間か，費用か，資料か？

“大学・地域の連携における授業の取組に対する全体的評価について

- 良かった点・特に改善が必要な点についてお聞かせください。



【良かった点】

- ・ **地域**と仲良く催しができた。
- ・ 刺激を与えてもらった。
- ・ まずは現地の農業の実情と地域性を見てもらえた。
- ・ 時間内にできた。
- ・ 学生と地域の連携が図れた。



【特に改善が必要な点】

- ・ **地域**のイベントに積極的に参加してほしい。
- ・ 成果が見えにくい，発表会に行けばよかった。
- ・ 目的を再修正したいと思う。
- ・ 学生（若者）からの提言の機会を設ける。
- ・ 時間が足りない，体験としては不足。
- ・ もう少し輪が広がってほしい。
- ・ 地区内の協力度が低い。

### “体験授業における地域・市町（行政）・大学等の連携について

- 良かった点・改善が必要な点についてお聞かせください。



#### 【良かった点】

- ・一緒に物作り・祭りができた点。
- ・大学の目指すところが理解できた点。
- ・大学と農園・町との繋がりが深まる。
- ・大学が身近な存在になってよかった。



#### 【改善が必要な点】

- ・我々自身大学のことがよく理解できていない。
- ・行政との連携は時間不足であまりできていない。
- ・連携する上での自治体の役割を明確にしてほしい。
- ・連携は早くからできるとさらに良い。
- ・目的をしっかりとらせてほしい。

### “今後の体験授業に対するご提案や改善へのご意見

- せっかく田舎に来られたのだから、一泊してその地域を体で感じて帰られてもよいのでは？
- やる気がみえない学生もいたようです。
- 地域の伝統・文化に触れることができればなおよいのでは。
- 体験授業は非常に良いと思います。いろいろなことを体験し、農業を理解してほしい。できれば播種<sup>はしゅ</sup>から収穫までの体験があれば一番良いと思います。
- 人間のこどもの第一声は、親の物まねからです。体験がいかに大切か、人から聞くだけでは（意味は）皆無に等しいです。
- 学生の能動的な参加姿勢を期待します。
- 「地域の皆様に、30分程度学生への講義を（お願いしたい）」とのことでしたが、時間が短く無理でした。（自己紹介も概要の説明もできなかった。）

## “体験授業の実施を通じた大学との連携の強化について”

- 強くなった点・悪くなった点についてお聞かせください。



### 【強くなった点】

- ・ 地域との行事に参加
- ・ 学生が初めて島に来た。
- ・ 地域を知ってもらった。
- ・ 町レベルから民間レベルになった。
- ・ 生産から販売まで一緒に考えたい。
- ・ 大学が地元を知ってくださったこと。
- ・ 当社としては、大学祭等へ参加させていただくことが楽しくなった。



### 【改善が必要な点】

“ありがたいことに、今回の皆様の回答の中には特にございませんでした。”

## “広島大学との、今後の連携について”

- 強化したい点についてお聞かせください。

### 【強化したい点】

- ・ 農場での技術開発・加工品開発に協力してもらいたい。
- ・ 学生の反応や感想を聞きたい。
- ・ 農業・農村の課題や問題を取り上げ、共同開発ができればよい。
- ・ 水質問題
- ・ 地域との繋がり、食の本当の大切さを知ってもらいたい。
- ・ 先生（学生含む）と1回でも多く対面して話し合う。
- ・ 商品開発に関する指導。
- ・ 1次産業～6次産業に繋がりたい。

◎ 最後に、広島大学と連携して、特に取組みたい課題・急いで解決したい問題等があればお聞かせください。

- 農業に関心を持ってもらいたい、また、レモンの長期保存方法等
- 対面したとき言葉で伝えたい。(内容が多面で書けない)
- 海藻の養殖の可能性と課題(採算ライン)
- 2次産業、3次産業を考えていただきたい。
- 地域での体験授業を通じ、今後、この町で休んで、農業に取組み、ここで暮らしたいといった心を持ってくれる学生が来てくれればと思います。
- 6次産業ネットワークが行う民泊事業に対する学生の意見を聞きたい。
- 作業毎のマニュアル作り、教科書作り、DVD映像での教本
- 中山間地域における畦畔<sup>けいはん</sup>の草刈対策、高齢化と多雨で草刈・除草が課題・
- 畠獣害対策や山林の有効活用等
- 川の藻と水質について、調査・検証したい。

受け入れ地域の声－市町編－はこれで終了です。

アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。